

－令和6年度（2024年度）－

北海道原子力防災総合訓練

主催

北海道、泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、二セコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村

目的

- 万一の場合に防災対策を円滑に実施できるよう、関係機関との連携や関係者の防災技術の向上を図る。
- 住民の皆さまの防災意識を高め、防災対策に関する理解促進を図る。

実施日時

令和6年10月31日（木） 8時30分～15時30分（予定）

訓練項目

「泊発電所での原子力災害の発生」と「地震による被害」を想定し訓練を実施します。

- 災害対策本部等設置運営訓練・・・道及び各町村に災害対策本部等を設置
- オフサイトセンター（OFC）運営訓練・・・関係機関からの要員による OFC の運営
- 住民避難等訓練・・・避難所等への住民避難や屋内退避
- 広報訓練・・・広報車等による広報
- 緊急時通信連絡訓練・・・関係機関等との通信連絡
- 緊急時環境放射線モニタリング訓練・・・環境放射線の測定、環境試料の分析
- 原子力災害医療活動訓練・・・避難退域時検査や簡易除染の実施 など



広報訓練
（広報車による広報）



住民避難等訓練
（バスによる避難）



原子力災害医療活動訓練
（避難退域時検査）

※掲載している写真は、過去に実施した訓練風景です。

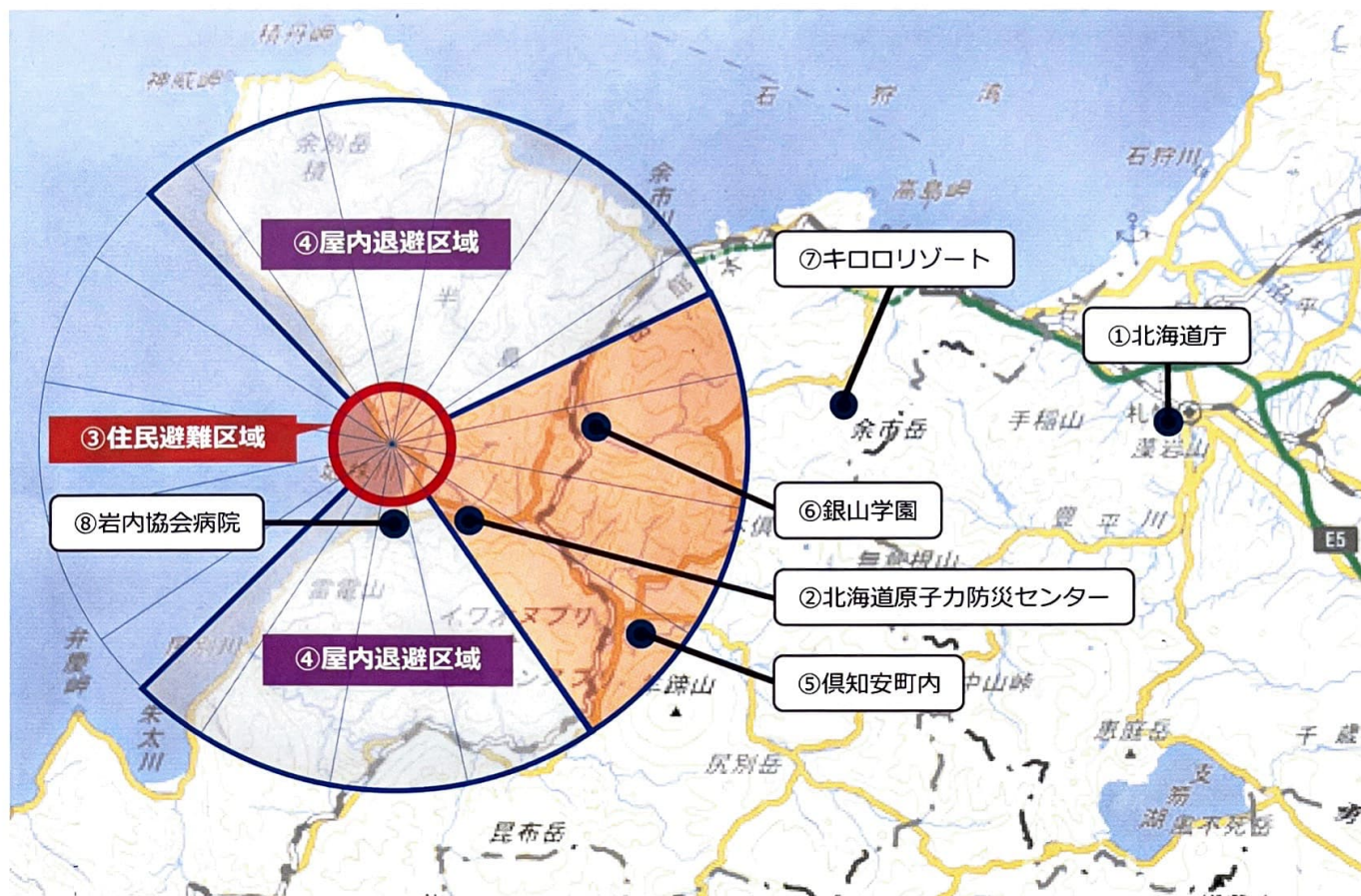
お願い

訓練当日である10月31日（木）は、**防災行政無線や広報車などを使って広報訓練を行うほか、各町村から、お持ちの携帯電話に緊急速報メールが配信される場合があります。**
また、大型バス、自衛隊車両などが多数訓練走行いたしますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご協力をよろしくお願いいたします。

【お問い合わせ先】

北海道総務部危機対策局原子力安全対策課（011-204-5011） 後志総合振興局地域創生部危機対策室（0136-23-1310）

主な訓練実施場所



・北海道災害対策本部等設置運営訓練	①北海道庁（札幌市中央区北3条西6丁目）
・OFC運営訓練/緊急時環境放射線モニタリング訓練	②北海道原子力防災センター（共和町南幌似141-1）
・住民避難訓練	③泊村、共和町、倶知安町、仁木町、赤井川村
・屋内退避訓練	④岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、積丹町、古平町、余市町 （訓練内容は各町村にお問い合わせください。）
・孤立地域等避難訓練	⑤倶知安町内【実動組織車両による避難】
・避難退域時検査等訓練	⑥銀山学園（仁木町銀山2-134）【実動組織ヘリコプターによる救助】
・被ばく傷病者搬送訓練	⑦キロロリゾート（赤井川村常盤128-1）
	⑧岩内協会病院（岩内町字高台209-2）

※ 訓練内容等は、変更になる場合があります。

【お問い合わせ先】

北海道	総務部危機対策局原子力安全対策課	(011-204-5011)
	後志総合振興局地域創生部危機対策室	(0136-23-1310)
泊村	総務企画課	(0135-75-2021)
岩内町	危機管理課	(0135-62-1011)
寿都町	総務財政課	(0136-62-2511)
ニセコ町	総務課	(0136-44-2121)
積丹町	総務課	(0135-44-2112)
仁木町	総務課	(0135-32-2511)
赤井川村	総務課	(0135-34-6211)
共和町	企画振興課	(0135-67-8796)
神恵内村	総務課	(0135-76-5011)
蘭越町	総務課	(0136-55-7534)
倶知安町	総務課	(0136-56-8000)
古平町	企画課	(0135-48-9836)
余市町	総務課	(0135-21-2142)